



津々浦々から APPEALS'24

地方自治を無視する国に 沖縄との対話を求めるアピール

津々浦々の会とは

2019年9月に沖縄県が主催する「玉城デニー知事トークキャラバン」の大阪講演が行われた際、デニー知事の話の聞くだけで終わるのではなく、沖縄の基地のことを自分に引きつけて、どう現状を変えていくのかを考える契機にしたいという人たちが呼びかけあい実行委員会がつけられました。

そこには、年齢層も活動フィールドも多種多様な人たちが、いろいろなつながりを通じて集まり、トークキャラバンが終わった後も活動を継続していこうと「玉城デニーさんトークキャラバン津々浦々の会」へと名称を変え、活動を続けてきました。

辺野古の基地建設工事について、ついに国は、対話での解決を求める沖縄県の声は一切耳をかさず、「代執行」という形で大浦湾側の埋め立てに着手しました。本来、「対話」とは、対等な関係の中でお互いの意見を表明し歩み寄りながら、相手の決定権を尊重し、解決策を探っていくプロセスではないでしょうか。沖縄の声を完全に無視する国の姿勢が明らかにするのは、この対話を実現させるのは沖縄だけの声ではなく、むしろ、沖縄以外の日本に住む私たちの声が必要であるということだと思います。

2024年の7月と12月に全国知事会が開催されます。この日に焦点を定め、沖縄に大きな基地負担を強い続けている沖縄以外に住む人の課題として、全国津々浦々から自分の住む町で声をあげる行動を呼びかけたいと思います。地方自治の観点からも辺野古の工事を一旦止め、「辺野古唯一」ではない解決策を沖縄県との対等な対話で模索することを国に求めることを趣旨として、全国の都道府県知事、市町村長へのアピールをぜひよろしくお願い致します。

※沖縄以外に住む人々が足元から声をあげていくという趣旨に照らし、46都道府県の地図で「APPEALS'24」のロゴを作成しました。

以下のような行動を呼びかけます。この中のどれか1つでも複数でもOKです！

※それぞれの文書のひな型をHPIにアップしております。

- ★ 知事、市町村長などに宛てた署名活動
- ★ 知事、市町村長などへのアンケートや要請行動
- ★ 議会への陳情、請願
- ★ その他なんでも

※ホームページなどで随時公表していきますので、アピールされたら一報をお願いします。
(できれば写真を添えてください)

★期間

おおよそ、3月～7月初旬

★イベントを考え中

7月の全国知事会の前に「APPEALS '24」の記者会見、もしくはシンポジウムを開催予定

「APPEALS'24」(津々浦々の会) 連絡先:

090-2087-3464(松本)
appealsappeals24@gmail.com

<https://appeals24.com/>



「APPEALS'24」に参加していただける方

お名前(団体名):

連絡先(メールアドレス、電話番号):

ホームページやSNSなどで呼びかけ人(団体)として名前を公表してもよい

(7月頃予定の)記者会見 or シンポジウムに参加してもよい

WEBからの申し込みはこちら

